

国指定 重要有形民俗文化財

蒲江の漁撈用具



漁業の盛んであった豊後水道から日向灘の沿岸で、系統的かつ豊富に収集されている唯一の漁撈用具で、大分県南地方の漁撈用具を知る上で貴重な資料である。この資料は、旧蒲江町および旧蒲江町漁具保存会が昭和51年（1976）から進めてきた海部の漁撈用具の調査収集活動の成果をとりまとめたもので、蒲江の漁撈活動を如実に示す用具類を分類整理したものである。釣漁・網漁・潜水漁・採藻関係の漁具をはじめ、干鰯・イリコ製造の諸道具などを中心に、船霊様や金比羅社・石鎚山の木札などの信仰関係のものも多い。現在は「佐伯市蒲江海の資料館」で収蔵・展示されている。